



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は10月2日(水) 第2578回 例会 ■

四大祝福 S A A担当
 会員卓話 大橋俊彦 S A A
 「最近の住宅事情について」

※RCレート 10月1日より 1\$ 142円

■ 次週の予定 ■

10月10日(木) 滝川・砂川合同夜間例会 親睦活動委員会担当
 第2579回 開催地：滝川
 10月16日(水) ゲスト卓話 ローター財団・米山記念奨学会担当
 第2580回 国際ロータリー第2510地区
 米山委員長 入井浩樹様・米山記念奨学生

第2577回例会記録 2024年(令和6年)9月18日(水) 晴れ 「4つのテスト唱和」「奉仕の理想 斉唱」

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 高坂 誠

①9月14日(土)グランドメルキュール札幌にて松原会長エレクト、(先日14日)西川副幹事、次年度の地区補助会セミナーにも参加を頂きました。沢田ガバナー補佐エレクトにも出席を頂きました。本当にお疲れ様でした。

就任挨拶

2025年～2026年 国際ロータリー第2510地区
 第2グループ ガバナー補佐 沢田 広志
 2025年～2026年 国際ロータリー第2510地区 第2グループのガバナー補佐を務めることとなり、一言ごあいさつ申し上げます。

これまでに多くの諸先輩方が築き上げてきた歴史と伝統を誇る、砂川クラブを代表して滝川クラブ・赤平クラブ・芦別クラブ、砂川クラブの4クラブで構成される第2グループ ガバナー補佐の大役を考えた時、責任の重大さに身の引き締まる思いでございますが、その責を全うすべくクラブ会員皆様のご協力、そしてガバナー補佐を務め経験されております大先輩の御指導ご助言を賜りながら全力でこの職を全うして参りたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

これからは、国際ロータリー 第2510地区 玉井清治ガバナーエレクトのもと、2025年～2026年に向けて準備並びに活動に努めて参りたいと思っております。そして、同時に松原重俊会長エレクトとコミュニケーションをしっかりと取りながら緊密に連携を深めて参りたいと存じますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。また、ガバナー補佐の幹事として山内会員にはお世話になります、宜しくお願い致します。

結びとなりますが、全てが初めての経験となることから「一期一会」の心をもって、一つ一つ前向きに歩を進めてまいり所存であります、重ねて皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます、ご挨拶いたします。どうぞよろしくお願い致します。

委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 田中 敏文

再度報告となります。

9月27日(金)午後2:30～3:00に砂川市民を守る一斉旗の波運動を行います。A i A i北側駐車場集合となります。また10月2日(水)に赤い羽根共同街頭募金をA i A iならびに生協砂川店にて10:00～12:00に行います。出欠は確認済みです。会員の皆様、宜しくお願い致します。

親睦活動委員会

委員長 吉藤 秀邦

親睦活動委員会よりご連絡させていただきます。

10月13日(日)8:00より、3クラブ対抗ゴルフコンペを新奈井江カントリークラブにて開催致します。出欠表を配布しておりますので、ご記入ください。

青少年奉仕委員会

委員長 水島 聖一

9月27日(金)9:30より、三谷果樹園でノーラ イゼーションりんご狩事業を開催します。

また、10月3日(木)9:30よりペンケ川で桜づつみ植樹事業を開催致します。

出欠表を回しますのでよろしくお願い致します。

例会

会員卓話

澤田広志直前会長担当

テーマ：特定疾患について

直前会長 沢田 広志

本日は、特定疾患というテーマにて卓話をさせていただきます。

私も68歳となり身体も年齢相応に老朽化、永く使ってきた影響もでてくる年齢となりました。今日は、特定疾患、次に指定難病のことを簡単に、そして私自身の体験談のお話しをしてみます。

特定疾患とは、日本において「厚生労働省が実施する難治性疾患克服研究事業の臨床調査研究分野の対象に指定された疾患」である。とされます。

指定難病とは、2014年(平成26年)に、難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)が成立し、特定疾患から指定難病に移行している。(現在、341疾患、約150万人)難病法における「難病」とは、「発

病の機構が明らかでなく、かつ、治療方法が確立していない希少な疾病であって、当該疾病にかかることにより長期にわたり療養を必要とすることとなるものをいう。」と定義されております。

特定疾患には56疾患があり、主な疾病にベーチェット病、パーキンソン病、もやもや病、潰瘍性大腸炎、クローン病 等々があります。

特定疾患と指定難病の違いは、特定疾患が以前の難病で、その中で診断基準が定まってい患者数が一定数以下のものが指定難病であることです。

特定疾患は「特定疾患治療研究事業」で定められた56の病気で、以前はこれらの病気のみが医療費助成の対象でした。その後も治療困難な病気は増加し、現在では難病法で341疾病が指定難病として助成対象とされています。

指定難病は、難病のうち、治療方法が確立しておらず、長期の療養を必要とすることで大きな経済的負担を強いる疾患を指します。指定難病と診断されると、障害者手帳を取得することもできます。

私自身が特定疾患・指定難病へ関わり持ったのは、10年程前に国保特定健診結果のもと病院で受診するように進められて、砂川市立病院で初めて大腸内視鏡検査を受け、「潰瘍性大腸炎の疑いあり」と診断されて、以来お付き合いが始まりました。

潰瘍性大腸炎とは、主に大腸粘膜に炎症などにより潰瘍やびらんができる原因不明の非特異性炎症性疾患。クローン病とともに炎症性腸疾患（IBD）に分類される。大腸粘膜に潰瘍やびらんが多発することで、血便（下血）を伴う下痢や激しい腹痛などの症状が現れる炎症性慢性疾患。発症原因が不明であることや、重症化すると大腸摘出手術が必要になったり、最悪の場合は死亡するケースもあることから、平成27年1月1日に厚生労働省から指定難病（旧 特定疾患）告示番号97に指定されている 炎症性腸疾患とは、大腸及び小腸の粘膜に慢性の炎症 または潰瘍をひきおこす原因不明の疾患の総称を「炎症性腸疾患（INFLAMMATORY BOWEL DISEASE：IBD）」と狭義には「クローン病」と「潰瘍性大腸炎」に分類されます。

北海道IBDという団体を知り、潰瘍性大腸炎とは何！と知ることを求めて、団体の例会での勉強会へ参加して、疾患に悩む患者さんや医師・看護師の医療に携わる方達と接し、更に医療セミナーへ参加して、専門医師による講演を聞きながら、多くの色々なことを得ることが出来ました。

セカンドオピニオンをはじめて経験、砂川市立病院の地域医療連携室を訪問してセカンドオピニオンを利用することを相談し、専門病院で受診希望を告げて連携室職員を通して担当医師並びに相手先病院と打合せをして頂きました。

セカンドオピニオンを利用して、JA北海道厚生連札幌厚生病院 消化器科内科（IBDセンター）へ、砂川市立病院から紹介状と医療データ持参して医師に症状を診てもらい、こちらの病院でお願いするこ

とを決めて、その後は定期的に通院して診察、様々な検査をして服薬にて治療に専念しました。

今年に入り、症状もなく病状も安定していることから、地元の病院への転院を勧められ、砂川市立病院の地域医療連携室と事前に相談して新しく設置される消化器科内科でお世話になることとなり現在に至っております。

私自身は、症状もなく病状が安定して、活動が収まっている「寛解」であり、支障もなく普通に生活が続いております。大変ありがたいことと思っております。寛解（かんかい）について、現在の医療では炎症性腸疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病）を完治させることはできず、症状のない状態（寛解）を達成し、維持することが治療の目標です。寛解となった後も適切な治療を継続することで、寛解を維持することができます。

最後になりますが、☆病気を自ら知ること、☆病気を恐れずに適切に対応する心を持つこと、☆診たての良い専門医のところへ、☆セカンドオピニオンは誰でも利用できる、このようなことを思いながら、皆様も健康に留意されてクラブの活動へ邁進して下さい。そして、多くの難病患者に対して皆様方より心優しく見守って頂くこと望みます、どうぞよろしくお願いいたします。

出席報告

委員長 堀江 和美

第2577回例会

※在籍数 41名 ※出席規定免除 2名
※本日出席基数 40名 ※本日欠席者数 3名
※本日出席率 92.50%
※本日欠席者

佐藤文優会員

香山素子会員、是枝貴裕会員

ニコニコボックス

※沢田直前会長、卓話ありがとうございました。又、次年度の財団補助金セミナー参加おつかれ様でした。○高坂 誠会長
※会員誕生を頂いて。 永森直弘会員
※第2グループガバナー補佐を務めることになりました。皆様よろしくお願ひします。○沢田広志会員
※例会にて卓話をさせて頂きました。沢田広志会員
※母の葬儀ではお世話になりました。

☆染谷 昇会員

本日のニコニコBOX 64,000円 累計額 443,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 14,000円/人
本日 円 累計 191,000円
※ロータリー財団：目標 230\$/人
本日 \$ 累計 2,147\$

ガバナー月信

QRコード



本号担当：武田 昭二 次号担当：竹田 俊一

事務局：砂川パークホテル内（Tel.0125-52-3989）

会長 高坂 誠 幹事 中村 和弘

欠席届は前日昼迄に大橋俊彦SAAまで（Tel.74-6163・FAX74-6164）